

にしび 西陽のあたる玄関

とゆ

第12回かながわ感動介護大賞 最優秀賞

海老原 美和様

画・ちべた店長



そう何度、口にしたでしょう

玄関のいつもの椅子に座って
デイサービスの迎えを待っている父に

—— 一時間も前から

お父さん、
まだ早いよ

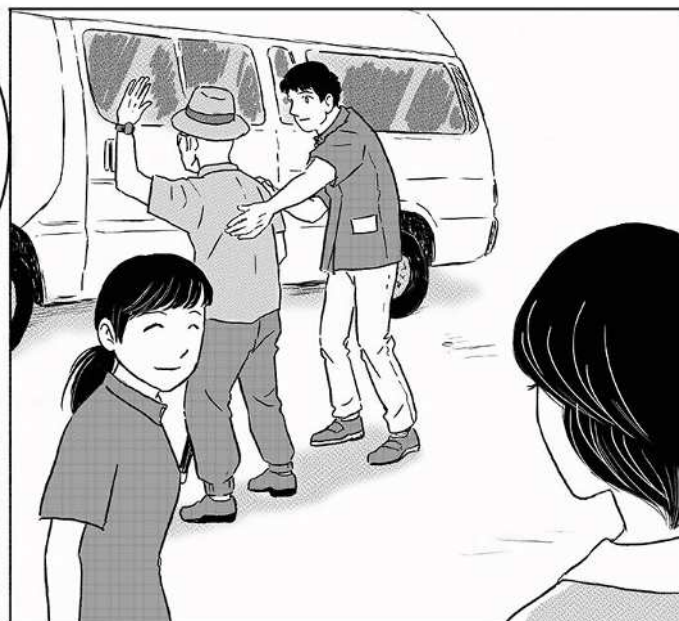


父が楽しみに
通っていたのは

サロンデイリフレ大庭



寡黙な父はデイサービスを
嫌がるのでは、と心配しましたが



いいえ

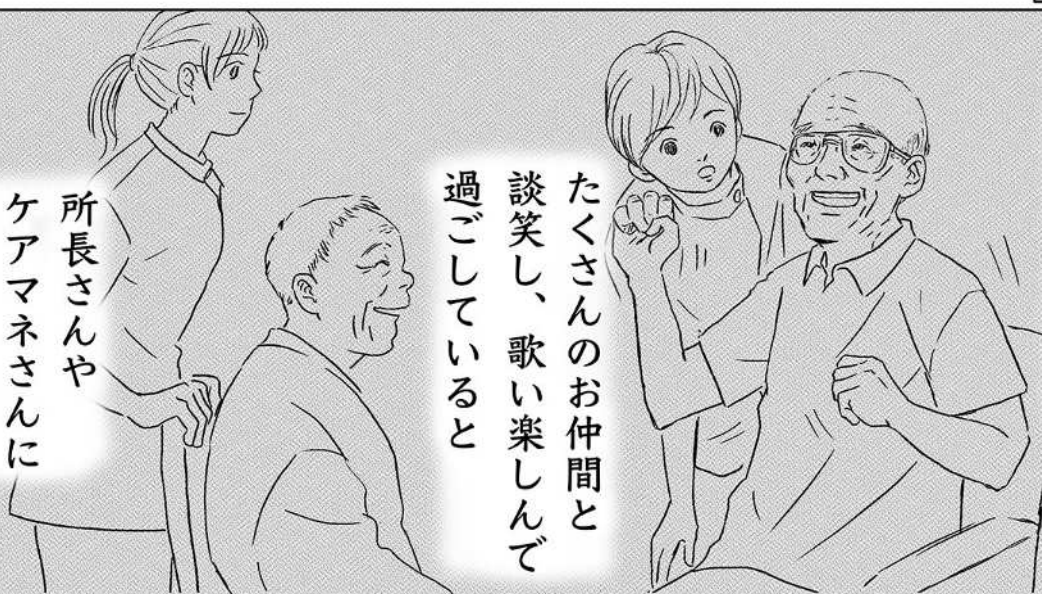
いつも楽しそうに
仕切って
いらっしやいます



まるで別人のように

たくさんのお仲間と
談笑し、歌い楽しんで
過ごしていると

所長さんや
ケアマネさん
にお聞きしました



そんな父の

忘れられないひとと言

歳をとると

みんなお父さんのことを
嫌いになるんだね・・・

お父さん！

早くして！

つい、言ってしまった

自分に気づいた瞬間でした



お父様、94歳
ご立派ですね

そうやって
いただくけれど

私は思うのです



父の幸せな時間を
作ってくださった
デイサービスの職員の
みなさまが立派なのだ

長年にわたり、
父の尊厳を大切にした
関わりで接して
くださったからこそと

西陽があたる玄関に

もう父は居ない

けれど、そこで楽しみに
待ち続けた父の思い出は

私たち家族の宝物です



サロンドイリフレ大庭のみなさま

本当にありがとうございました

